

授業科目区分	授業科目名	授業方法	単位	時間	関連の深い授業科目
専門	解剖学	講義	4	60	バイオメカニクス
学科・学年	担当教員名	科目関連実務経歴	実務経歴・分野・授業科目との関連等		
AT学科 1年	鈴木 裕太郎	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
授業目標 *詳細な目標は、授業の冒頭で提示					
解剖学の総論を理解できる。人体の上肢、体幹、下肢の各部について、骨、筋、関節、靭帯、神経支配と理解できる。それぞれの関節の運動を理解し、各部位を触診できる。					
この授業の概要、助言、学習支援の方法 など					
①解剖学の総論 ②各部の骨の名称 ③各部の関節の構造と靭帯 ④各部の筋肉の起始、停止、作用、神経支配 ⑤関節の運動 ⑥体表解剖、触診					
教科書・参考書					
日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト「運動器の解剖と機能」					
受講時留意点、その他					
<p>【全科目受講時共通事項】※詳細は学生便覧受講における遵守事項参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 病気その他止むを得ない事由以外での欠席はしないこと。 ● 授業開始5分前には所定教室で待機し、指定された席で授業を受講すること。 ● 授業中は私語、および授業内容に関係のない行為は自粛すること。 ● 授業中の電子機器の使用は禁止する。但し、担当教員から許可を得た場合はこの限りではない。 ● 当番は授業前後の準備、整理を行うこと。教室、実習室の整理整頓、採光、換気、節電に努めること。 <p>※注意 授業開始時間後の入室は職員室にて「授業開始後入室における聴講申請書」を記入し、記入した用紙を担当講師に手渡して下さい。授業の聴講は許可しますが、出席簿は「欠席」扱いとなります。(公共交通機関遅延により遅延証明書がある場合のみ出席とみなします)。</p>					
成績評価方法					
評価方法	評価割合 (%)	具体的な評価の方法、観点 など			
定期試験	100	定期試験			
その他					
(合計)	100				

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
1		オリエンテーション 体表の区分 運動の表し方		/	鈴木
2		骨の構造と機能		/	鈴木
3		関節の構造と機能		/	鈴木
4		靭帯の構造と機能		/	鈴木
5		筋・腱の構造と機能		/	鈴木
6		筋・腱の構造と機能		/	鈴木
7		骨格筋の神経支配		/	鈴木
8		股関節の機能解剖と運動		/	鈴木
9		膝関節の骨格・構造		/	鈴木
10		膝関節の運動・筋・血管・神経		/	鈴木

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
11		足関節・足部の骨格・関節・運動		/	鈴木
12		足関節・足部の筋		/	鈴木
13		足関節・足部の血管・神経		/	鈴木
14		足のアーチと足の形		/	鈴木
15		定期試験		/	鈴木
16		脊柱の運動		/	鈴木
17		頸椎の骨格・関節・運動		/	鈴木
18		頸椎の筋・血管・神経		/	鈴木
19		胸椎と胸郭の運動		/	鈴木
20		腰椎・仙椎・骨盤の骨格・関節・運動		/	鈴木

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
21		腰椎・仙椎・骨盤の骨格・関節・運動		/	鈴木
22		上肢帯の運動		/	鈴木
23		肩の骨格・関節・運動		/	鈴木
24		肩の筋・血管・神経		/	鈴木
25		肘の骨格・構成		/	鈴木
26		肘の運動・筋・神経・血管		/	鈴木
27		手の関節		/	鈴木
28		手の筋		/	鈴木
29		手の血管と神経		/	鈴木
30		定期試験		/	鈴木